

「来て見てみい、とくしま。」徳島で
生まれ育まれたものづくりの現場を
開放することで、徳島を盛り上げる！



■共創チャレンジの内容

「来て見てみい」とは阿波弁で「一度は来てみれば」「見て、試してみれば」という意味。
ものづくり現場を開放し、徳島県の本工業の技術の多様性と高い品質、及び歴史と文化を体験してもらうことで、地域振興に貢献します。

■今後の展開

徳島県域を中心にゆくゆくは全世界に知ってもらえるイベントにしたいと考えています。ものづくり事業者、徳島県民、メディア、公的機関、関係人口などとの共創を希望します。

■大阪・関西万博テーマとの関わり

地域に仕事を生み出したり、地方の文化や特産品を広めるような持続可能なものづくり産業・観光業を創り出すことを促す非常に重要な取り組みです。

■問い合わせ先

来て見てみい、とくしま。実行委員会
(有限会社椅子徳製作所内)

TEL：088-663-0018 Mail：h-sag@isutoku.co.jp